

TOWN TOPICS  
7.30(土) 力いっぱい泳ぎました

ゴールを目指してひたむきに泳ぐ子どもたち

須恵町小学校対抗水泳競技大会 第4回ザ・スイムバトル（須恵町水泳協会主催）が須恵第三小学校プールで開催されました。

当日の天気は快晴で、朝から気温も上がり絶好の水泳日和となりました。

参加した児童たちは力強く泳ぎ、白熱したバトルにプールサイドからは熱い声援が送られました。

大会結果は次のとおりです。

- 総合優勝 須恵第二小学校
- 総合二位 須恵第一小学校
- 総合三位 須恵第三小学校

## TOWN TOPICS

## 8.1(月) 限りある大切な資源

毎年8月1日の「水の日」から7日までの一週間を「水の週間」として、水資源の有限性、水や水資源開発の重要性に対する関心と理解を深める機会としています。

この「水の週間」に伴い、JR須恵中央駅とトレーディングマート須恵店で街頭キャンペーンを行いました。

朝7時前から町長と職員が駅前で、また夕方からは副町長と職員がスーパー前で、水の大切さを呼びかけました。

私たちの暮らしに必要不可欠な水は、限りある資源です。雨が降らないと、取水制限などの措置を講じることもありますので、節水にご協力ください。



JR須恵中央駅前の様子

## TOWN TOPICS

## 8.6(土) みんなで輪になって踊ろう



みんなで踊ると楽しい!

須恵第三小学校グラウンドで、ふれあい夏祭り(ふれあいレインボー主催)が開催されました。

この日は、お祭りの開始直前に激しい雷雨が降り、開始時間を30分遅らせてのスタートとなりました。

雨が上がると、お祭りの開始を待ちかねていた子どもや地域の人たちが会場にたくさん訪れ、ステージの出し物を見たり、出店を巡ったりして楽しんでいました。

やぐらの周りでは、総踊りが2回行われ、炭坑節など3曲を大人も子どもも輪になって一緒に踊りました。お祭りの会場は、より一層盛り上がりました。

## TOWN TOPICS

## 7.24(日) 勇壮な昇き山が駆け抜けました



緑の中の山笠

町無形民俗文化財の上須恵祇園山笠が行われました。今年も天候に恵まれ、まぶしい夏空のもと、水法被姿の男衆たちは、重さ約1トンの飾り山を担ぎ、午前9時に須賀神社を出発。途中、沿道からの力水を浴びながら、上須恵区・大島原区内の幹線道路を「オッショイ オッショイ」の威勢良い掛け声と共に勇壮に駆け抜けました。

※上須恵祇園山笠は、上須恵山笠保存会(中牟田一徳会長)が、毎年7月24日に一番近い日曜に実施しています。

## TOWN TOPICS

## 7.26(火) みんなでチャレンジ

須恵東中学校では、昨年度に引き続き全校生徒が年間1回ボランティア活動に関わることをテーマとした「きたほめチャレンジ」を展開中です。今回は、サニー須恵駐車場の草刈りと、通学路のゴミ拾いを実施しました。

ボランティアに参加した生徒は、「いつもは気付かないけど、こうやって掃除していると小さなゴミも気になりました。いつも使っている場所がきれいになって気持ちよかったです。」と話していました。

※福岡県では、子どもが自律的に成長するための原動力となる学ぶ意欲やチャレンジ精神などの人格的資質を育成するため、「鍛えてほめる」ことを指導原則としたプロジェクトを推進しています。「きたほめボランティア」もその一環として実施しています。



暑い中頑張りました

## TOWN TOPICS

## 7.28(木) おいしい料理ができました



班のみんなで協力して作りあげました

須恵町・志免町・宇美町の小学5・6年生32人が参加して、子ども料理教室(糟屋区学校給食会主催)が、須恵町役場保健センター2階で行われました。今回の献立は、ごはんとみそ汁、鮭のホイル焼き、磯あえ、オレンジゼリーの5品。6班に分かれた子どもたちは、お互いに協力し合い、限られた時間で効率よく、すべての料理を作りあげました。

後日実施したアンケートでは、参加したすべての子どもたちが「楽しかった」と答え、7割を超える子どもたちが「習った料理をまた家でも作りたい」と答えていました。